

Planning予測プランニング・アクセシビリティ・ガイド リリース11.1.2.4

リリース 11.1.2.4

製作著作 © 2015

目次

予測プランニングのアクセシビリティの有効化	1
予測プランニングのアクセシビリティ機能	2
「予測」リボンのキーボード同等操作	2
予測プランニングのダイアログのキーボード同等操作	3
ドキュメントのフィードバック	11

予測プランニングのアクセシビリティの有効化

このガイドでは、Oracle Hyperion Planningの予測プランニング機能で使用できるアクセシビリティ機能について説明します。

オラクルのお客様は、My Oracle Supportを通じて電子サポートを得ることができます。詳細は、[http:// www.oracle.com/pls/topic/lookup?ctx=acc=info](http://www.oracle.com/pls/topic/lookup?ctx=acc=info)を、聴覚障害のあるお客様は、<http://www.oracle.com/pls/topic/lookup?ctx=acc=trs>を参照してください。

アクセシビリティは、様々な障害を持つユーザーが製品やシステムなどを使用できるようにする機能です。具体的に言うと、アクセシビリティは視覚障害(全盲、弱視、色覚障害を含む)を持つユーザーや、運動障害があつてマウスまたは標準キーボードを使用できないユーザーをサポートするための製品機能です。

予測プランニングでは、2ページの「予測」リボンのキーボード同等操作および3ページの予測プランニングのダイアログのキーボード同等操作に記載されているキーボード・ショートカットやその他の方法で常にアクセシビリティがサポートされます。ユーザーが追加のサポートを必要とする場合には、次の機能を持つアクセシビリティ・モードをアクティブ化できます：

- グラフにおける系列その他の特徴では、色のみでなくパターンも変更されます。
- データを使用できるかどうかと、できない場合にはその理由を示すために、アクセシビリティ・テキストは黒いグラフで表示されます。
- デフォルトで、レポートにはMicrosoft Excelグラフが含まれ、グラフ系列の値はレポート・スプレッドシートに書き込まれます。

▶ アクセシビリティ・モードをアクティブするには：

1. 「予測プランニング」リボンで「オプション」を選択します。
2. 「アクセシビリティ・オプションの有効化」を選択します。
3. 「OK」をクリックします。



注:

アクセシビリティ・モードを非アクティブ化するには、「オプション」ダイアログで、「アクセシビリティ・オプションの有効化」の選択を解除します。

予測プランニングのアクセシビリティ機能

サブトピック

- [予測プランニングのユーザー・インタフェースでの\[Tab\]キーと矢印キーの使用](#)
- [ダイアログでのタブの順序](#)

この項では、他のPlanning機能とは異なる予測プランニングのアクセシビリティ機能について説明します。

予測プランニングのユーザー・インタフェースでの[Tab]キーと矢印キーの使用

予測プランニングのメインのオプションは、キーボード同等操作でアクセスされます([2ページの「予測」リボンのキーボード同等操作](#))。メニューを開いたら、[Tab]キーまたは下矢印キーで循環的に移動しながら(最後の項目からタブ移動すると最初の項目に戻る)、コマンドを強調表示します。[Shift]+[Tab]または上矢印を使用すると、逆方向にコマンドが強調表示されます。

ダイアログでのタブの順序

予測プランニングのダイアログでデフォルトのタブ順序は、左から右、上から下です。表またはダイアログのサブウィンドウにある最初のセルには[Tab]キーで移動できますが、追加のセルまたはサブウィンドウの項目に移動するには矢印キーを使用する必要があります。

「予測」リボンのキーボード同等操作

Oracle Smart View for OfficeとPlanningで、[Alt]キーを押しながら[Y]キーを押して[P]キーを押し、「予測」リボンを表示します。次に、[Alt]キーを押してから[B]キーを押してリボンを選択します。「予測」リボンを選択した状態で、[3ページの表1「予測プランニング」リボン・ボタンのキーボード同等操作](#)、に示されているキーを使用して、リボン・アイコンを選択します。

予測プランニングで使用される他のキーボード同等操作については、[3ページの予測プランニングのダイアログのキーボード同等操作](#)を参照してください。



注:

Oracleはキーボード同等操作が競合しないよう努めていますが、キーの組合せがMicrosoft Excelメニューのキーと同じ場合には、下矢印キーを使用して目的のコマンドにアクセスできます。コマンドは、画面で表示されるのと同じ順序でリストされています。

表1 「予測プランニング」 リボン・ボタンのキーボード同等操作

キー	アクション
s	フォームの設定: 適切なセキュリティ役割のユーザーについて「フォームの設定」ダイアログを開き、予測プランニングと組み合わせて使用するようPlanningフォームを変更します
p	予測: 予測プランニングで予測を実行します
m	選択したメンバーに対してクイック予測
q	選択したセルをクイック予測
c	比較ビュー: 事前定義されている比較ビューを開きます。ビューのリスト内は、上限の矢印キーで移動します
e	現在のビューの編集: 現在表示されている比較グラフ・ビューを変更します
n	新規ビュー: 新しい比較グラフ・ビューを作成します
m	ビューの管理: 組込みビューまたはカスタム・ビューの編集、名前変更、除去、並替えが可能です
f	結果のフィルタ: 特定の基準を満たす結果のみを表示します
t	結果の貼付け: 予測結果を手動でコピーし、フォームのシナリオに貼り付けます
r	レポートの作成: 選択したメンバーに関する各種情報を表示します
d	データの抽出: 予測結果の表を作成します
h	ヘルプ: 予測プランニングのオンライン・ヘルプを表示します
h, l	Crystal Ballの起動: Oracle Crystal Ballが使用可能な場合、実行します
o	オプション: 現在のセッションで、予測プランニングの一般的なオプション設定を選択し、解除できます

予測プランニングのダイアログのキーボード同等操作

サブトピック

- [ラベルのあるダイアログのコントロールのキーボード同等操作、一般ユーザー](#)
- [ラベルまたは\[Alt\]キー操作のないダイアログのコントロールのキーボード同等操作、一般ユーザー](#)
- [「フォームの設定」ダイアログのキーボード同等操作](#)

この項の表には、予測プランニングのダイアログに適用されるキーボード同等操作をリストします。リボンのキーボード同等操作については、[2ページの「予測」リボンのキーボード同等操作](#)を参照してください。ラベルのないダイアログのコントロールのキーボード同等操作については、[9ページのラベルまたは\[Alt\]キー操作のないダイアログのコントロールのキーボード同等操作、一般ユーザー](#)を参照してください。セキュリティ役割によって、予測プランニングと組み合わせて使用するためにPlanningフォームを変更できる場合、[9ページの「フォームの設定」ダイアログのキーボード同等操作](#)を参照してください。

ラベルのあるダイアログのコントロールのキーボード同等操作、一般ユーザー

この項の表は、予測プランニングのすべてのユーザーを対象にし、次のキーが含まれています:

- 4ページの表2「キーボード同等操作: 一般ユーザーのすべてのダイアログ」,
- 4ページの表3「キーボード同等操作: 「実行の確認」ダイアログのコントロール」,
- 5ページの表4「キーボード同等操作: 「メンバー選択の変更」ダイアログのコントロール」,
- 5ページの表5「キーボード同等操作: 「実測データの変更」ダイアログと「予測範囲の変更」ダイアログのコントロール」,
- 5ページの表6「キーボード同等操作: 「ビューの編集」ダイアログと「新規ビュー」ダイアログのコントロール」,
- 5ページの表7「キーボード同等操作: 「予測データの追加」ダイアログのコントロール」,
- 5ページの表8「キーボード同等操作: 「傾向線の追加」ダイアログのコントロール」,
- 6ページの表9「キーボード同等操作: 「ビューの管理」ダイアログのコントロール」,
- 6ページの表10「キーボード同等操作: 「ビューの名前変更」ダイアログのコントロール」,
- 6ページの表11「キーボード同等操作: 「結果のフィルタ」ダイアログのコントロール」,
- 6ページの表12「キーボード同等操作: 「結果の貼付け」ボタン、下半分」,
- 6ページの表13「キーボード同等操作: 「結果の貼付け」ダイアログのコントロール」,
- 6ページの表14「キーボード同等操作: 「レポートの作成」ダイアログのコントロール」,
- 7ページの表15「キーボード同等操作: 「レポート・プリファレンス」ダイアログの「レポート」タブ、「レポート要約の詳細」」,
- 7ページの表16「キーボード同等操作: 「レポート・プリファレンス」ダイアログの「レポート」タブ、「Predictorメンバー詳細」」,
- 7ページの表17「キーボード同等操作: 「レポート・プリファレンス」ダイアログの「オプション」タブ」,
- 7ページの表18「キーボード同等操作: 「データの抽出」ダイアログのコントロール」,
- 8ページの表19「キーボード同等操作: 「データの抽出プリファレンス」ダイアログの「データ」タブ、「結果表の詳細」」,
- 8ページの表20「キーボード同等操作: 「データの抽出プリファレンス」ダイアログの「データ」タブ、「手法表の詳細」」,
- 8ページの表21「キーボード同等操作: 「データの抽出プリファレンス」ダイアログの「オプション」タブ」,
- 8ページの表22「キーボード同等操作: 「ヘルプ」ボタン、右半分」,
- 8ページの表23「キーボード同等操作: 「オプション」ダイアログ」,

表2 キーボード同等操作: 一般ユーザーのすべてのダイアログ

キー	ボタン
[Alt]+[H]	ヘルプ
[Alt]+[R]	リセット
[Alt]+[O]	OK
[Alt]+[C]	取消し

表3 キーボード同等操作: 「実行の確認」ダイアログのコントロール

キー	ボタン
[Alt]+[A]	メンバー選択の変更(5ページの表4)

キー	ボタン
[Alt]+[N]	実測データの変更(5ページの表5)
[Alt]+[G]	予測範囲の変更(5ページの表5)
[Alt]+[R]	予測の実行

表4 キーボード同等操作: 「メンバー選択の変更」ダイアログのコントロール

キー	コントロール
[Alt]+[P]	予測タイプ
[Alt]+[K]	'読取り専用'メンバーをスキップ
[Alt]+[A]	すべて消去
[Alt]+[S]	すべて選択
[Alt]+[R]	リセット

表5 キーボード同等操作: 「実測データの変更」ダイアログと「予測範囲の変更」ダイアログのコントロール

キー	コントロール
[Alt]+[S]	開始年
[Alt]+[T]	開始期間
[Alt]+[E]	終了年
[Alt]+[N]	終了期間

表6 キーボード同等操作: 「ビューの編集」ダイアログと「新規ビュー」ダイアログのコントロール

キー	コントロール
[Alt]+[V]	名前の表示
[Alt]+[A]	自動
[Alt]+[S]	シナリオの追加
[Alt]+[P]	予測の追加
[Alt]+[T]	傾向線の追加
[Alt]+[E]	除去

表7 キーボード同等操作: 「予測データの追加」ダイアログのコントロール

キー	コントロール
[Alt]+[P]	予測(現在)
[Alt]+[R]	予測ワースト・ケース
[Alt]+[E]	予測ベスト・ケース
[Alt]+[D]	予測適合線

表8 キーボード同等操作: 「傾向線の追加」ダイアログのコントロール

キー	コントロール
[Alt]+[L]	線形傾向線

キー	コントロール
[Alt]+[R]	成長率
[Alt]+[P]	次当たりの%
[Alt]+[U]	複合を使用

表9 キーボード同等操作: 「ビューの管理」 ダイアログのコントロール

キー	ボタン
[Alt]+[E]	編集
[Alt]+[R]	名前変更
[Alt]+[V]	除去

表10 キーボード同等操作: 「ビューの名前変更」 ダイアログのコントロール

キー	アクション
[Alt]+[E]	ビュー名の入力

表11 キーボード同等操作: 「結果のフィルタ」 ダイアログのコントロール

キー	コントロール
[Alt]+[A]	行の追加

表12 キーボード同等操作: 「結果の貼付け」 ボタン、下半分

キー	アクション: 結果の貼付け
[Alt]+[T]	現在のメンバー
[Alt]+[A]	すべてのメンバー
[Alt]+[F]	フィルタされたメンバー
[Alt]+[S]	選択したメンバー

表13 キーボード同等操作: 「結果の貼付け」 ダイアログのコントロール

キー	コントロール
[Alt]+[R]	元
[Alt]+[T]	宛先: シナリオ
[Alt]+[E]	範囲全体
[Alt]+[F]	データ・フォームで最初の_期間

表14 キーボード同等操作: 「レポートの作成」 ダイアログのコントロール

キー	コントロール
[Alt]+[A]	すべてのメンバー
[Alt]+[F]	フィルタされたメンバー
[Alt]+[M]	選択したメンバー

キー	コントロール
[Alt]+[P]	プリファレンス

表15 キーボード同等操作: 「レポート・プリファレンス」ダイアログの「レポート」タブ、「レポート要約の詳細」

キー	コントロール
[Alt]+[E]	レポートのセクション・リスト; 最初の選択が「レポートの要約」で、「詳細」が続きます:
[Alt]+[R]	レポート・タイトル
[Alt]+[U]	実行の日付/時刻
[Alt]+[D]	データ属性
[Alt]+[N]	実行プリファレンス
[Alt]+[P]	予測結果

表16 キーボード同等操作: 「レポート・プリファレンス」ダイアログの「レポート」タブ、「Predictorメンバー詳細」

キー	コントロール
[Alt]+[E]	レポートのセクション・リスト; 2番目の選択がPredictorメンバーで、「詳細」が続きます:
[Alt]+[R]	グラフ
[Alt]+[P]	予測値
[Alt]+[T]	統計量
[Alt]+[M]	手法

表17 キーボード同等操作: 「レポート・プリファレンス」ダイアログの「オプション」タブ

キー	コントロール
[Alt]+[N]	新規ワークブック
[Alt]+[U]	現在のワークブック
[Alt]+[T]	シート名
[Alt]+[L]	セルの場所を含める
[Alt]+[G]	イメージ
[Alt]+[E]	Microsoft Excelグラフ

表18 キーボード同等操作: 「データの抽出」ダイアログのコントロール

キー	コントロール
[Alt]+[A]	すべてのメンバー
[Alt]+[F]	フィルタされたメンバー
[Alt]+[M]	選択したメンバー
[Alt]+[P]	プリファレンス

表19 キーボード同等操作: 「データの抽出プリファレンス」ダイアログの「データ」タブ、「結果表の詳細」

キー	コントロール
[Alt]+[S]	抽出するデータのリスト: 1番目が「結果表」で、「詳細」が続きます:
[Alt]+[D]	データの貼付け
[Alt]+[F]	将来のデータ

表20 キーボード同等操作: 「データの抽出プリファレンス」ダイアログの「データ」タブ、「手法表の詳細」

キー	コントロール
[Alt]+[S]	抽出するデータのリスト: 2番目が「手法表」で、「詳細」が続きます:
[Alt]+[U]	精度
[Alt]+[E]	誤差
[Alt]+[A]	パラメータ
[Alt]+[N]	順位付け

表21 キーボード同等操作: 「データの抽出プリファレンス」ダイアログの「オプション」タブ

キー	コントロール
[Alt]+[N]	新規ワークブック
[Alt]+[U]	現在のワークブック
[Alt]+[T]	シート名
[Alt]+[A]	自動フォーマット

表22 キーボード同等操作: 「ヘルプ」ボタン、右半分

キー	アクション: 表示
[Alt]+[C]	目次
[Alt]+[S]	テクニカル・サポート
[Alt]+[E]	EPMドキュメント
[Alt]+[A]	バージョン情報

表23 キーボード同等操作: 「オプション」ダイアログ

キー	コントロール
[Alt]+[R]	有効なPlanningフォームに対してのみリボンを表示します
[Alt]+[S]	Planningフォームの横に予測コメントを表示します
[Alt]+[L]	フィルタ操作中Planningフォームで行と列を縮小します
[Alt]+[T]	リセット: 「表示しない」チェック・ボックスの場合
[Alt]+[F]	フォーマット(期間と年の場合)
[Alt]+[P]	区切り文字(日付)

キー	コントロール
[Alt]+[E]	アクセシビリティ・オプションの有効化

ラベルまたは[Alt]キー操作のないダイアログのコントロールのキーボード同等操作、一般ユーザー

9ページの表24「ラベルまたは[Alt]キー操作のないコントロールのキーボード同等操作」には、ラベルがないか、[Alt]キーを押したときに強調表示されるキーボード同等操作がないコントロールのキーボード同等操作をリストしています。

表24 ラベルまたは[Alt]キー操作のないコントロールのキーボード同等操作

キー	アクション
[Ctrl]+[↑]	「予測プランニング」パネルでは、前のメンバーを選択します 「新規ビュー/ビューの変更」ダイアログと、「ビューの管理」ダイアログでは、ビューの順序を上げます
[Ctrl]+[↓]	「予測プランニング」パネルでは、次のメンバーを選択します 「新規ビュー/ビューの変更」ダイアログと、「ビューの管理」ダイアログでは、ビューの順序を下げます
[Ctrl]+[P]	「予測プランニング」パネルで、「グラフ・プリファレンス」ダイアログを表示します
[Ctrl]+[Z]	「予測プランニング」パネルで、グラフのスケール・スライド・コントロールを選択し、グラフに表示する詳細を調整します
[Ctrl]+[T]	「予測プランニング」パネルで、ペインをウィンドウの脇から切り離します。ピン・パネル・ボタンと同様です
F1	「予測プランニング」パネルで、オンラインの「ヘルプ」を表示します

「フォームの設定」ダイアログのキーボード同等操作

この項の次の表は、Planningフォームを変更できるセキュリティ役割を持つユーザーを対象としています。表には、「フォームの設定」ダイアログのタブのキーが含まれています。

- 9ページの表25「キーボード同等操作: 「フォームの設定」ダイアログ、すべてのタブ」,
- 10ページの表26「キーボード同等操作: 「フォームの設定」ダイアログ、「データ・ソース」タブ」,
- 10ページの表27「キーボード同等操作: 「フォームの設定」ダイアログ、「マップ名」タブ」,
- 10ページの表28「キーボード同等操作: 「フォームの設定」ダイアログ、「メンバー選択」タブ」,
- 10ページの表29「キーボード同等操作: 「フォームの設定」ダイアログ、「オプション」タブ」,

表25 キーボード同等操作: 「フォームの設定」ダイアログ、すべてのタブ

キー	ボタン
[Alt]+[H]	ヘルプ

キー	ボタン
[Alt]+[R]	リセット
[Alt]+[D]	デフォルトの設定
[Alt]+[O]	OK
[Alt]+[C]	取消し

表26 キーボード同等操作: 「フォームの設定」ダイアログ、「データ・ソース」タブ

キー	コントロール
[Alt]+[P]	現在のPlanningアプリケーション
[Alt]+[U]	すべての実測データを使用
[Alt]+[S]	選択したデータ範囲
[Alt]+[T]	開始年
[Alt]+[A]	開始期間
[Alt]+[E]	終了年
[Alt]+[N]	終了期間

表27 キーボード同等操作: 「フォームの設定」ダイアログ、「マップ名」タブ

キー	コントロール
[Alt]+[S]	シナリオ
[Alt]+[1]	シナリオ1
[Alt]+[2]	シナリオ2
[Alt]+[B]	ベース・ケース・シナリオ
[Alt]+[W]	ワースト・ケース・シナリオ
[Alt]+[E]	ベスト・ケース・シナリオ
[Alt]+[A]	予測シナリオに結果を自動的に貼付け

表28 キーボード同等操作: 「フォームの設定」ダイアログ、「メンバー選択」タブ

キー	コントロール
[Alt]+[B]	ボトムアップ
[Alt]+[T]	トップダウン
[Alt]+[F]	フル
[Alt]+[K]	読取り専用メンバーをスキップ

表29 キーボード同等操作: 「フォームの設定」ダイアログ、「オプション」タブ

キー	コントロール
[Alt]+[U]	自動
[Alt]+[M]	手動
[Alt]+[F]	欠損値の入力
[Alt]+[D]	外れ値の調整

キー	コントロール
[Alt]+[N]	非季節性手法
[Alt]+[S]	季節性手法
[Alt]+[I]	ARIMA
[Alt]+[R]	RMSE
[Alt]+[A]	MAD
[Alt]+[P]	MAPE
[Alt]+[B]	Oracle Hyperion Planningフォームに基づいて期間を選択します
[Alt]+[L]	手動
[Alt]+[T]	予測区間

ドキュメントのフィードバック

このドキュメントへのフィードバックをお送りください: epmdoc_ww@oracle.com

次のソーシャル・メディア・サイトでEPM情報開発をフォローできます:

- LinkedIn - http://www.linkedin.com/groups?gid=3127051&goback=.gmp_3127051
- Twitter - <http://twitter.com/hyperionepminfo>
- Facebook - <http://www.facebook.com/pages/Hyperion-EPM-Info/102682103112642>
- Google+ - <https://plus.google.com/106915048672979407731/#106915048672979407731/posts>
- YouTube - <http://www.youtube.com/user/OracleEPMWebcasts>

著作権情報

Oracle® Hyperion Planning Predictive Planning Accessibility Guide,

Copyright © 2015, Oracle and/or its affiliates. All rights reserved.

著者: EPM 情報開発チーム

このソフトウェアおよび関連ドキュメントの使用と開示は、ライセンス契約の制約条件に従うものとし、知的財産に関する法律により保護されています。ライセンス契約で明示的に許諾されている場合もしくは法律によって認められている場合を除き、形式、手段に関係なく、いかなる部分も使用、複写、複製、翻訳、放送、修正、ライセンス供与、送信、配布、発表、実行、公開または表示することはできません。このソフトウェアのリバース・エンジニアリング、逆アセンブル、逆コンパイルは互換性のために法律によって規定されている場合を除き、禁止されています。

ここに記載された情報は予告なしに変更される場合があります。また、誤りが無いことの保証はいたしかねます。誤りを見つけた場合は、オラクルまでご連絡ください。

このソフトウェアまたは関連ドキュメントを、米国政府機関もしくは米国政府機関に代わってこのソフトウェアまたは関連ドキュメントをライセンスされた者に提供する場合は、次の通知が適用されます。

U.S. GOVERNMENT END USERS:

Oracle programs, including any operating system, integrated software, any programs installed on the hardware, and/or documentation, delivered to U.S. Government end users are "commercial computer software" pursuant to the applicable Federal Acquisition Regulation and agency-specific supplemental regulations. As such, use, duplication, disclosure, modification, and adaptation of the programs, including any operating system, integrated software, any programs installed on the hardware, and/or documentation, shall be subject to license terms and license restrictions applicable to the programs. No other rights are granted to the U.S. Government.

このソフトウェアまたはハードウェアは様々な情報管理アプリケーションでの一般的な使用のために開発されたものです。このソフトウェアまたはハードウェアは、危険が伴うアプリケーション(人的傷害を発生させる可能性があるアプリケーションを含む)への用途を目的として開発されていません。このソフトウェアまたはハードウェアを危険が伴うアプリケーションで使用する際、安全に使用するために、適切な安全装置、バックアップ、冗長性(redundancy)、その他の対策を講じることは使用者の責任となります。このソフトウェアまたはハードウェアを危険が伴うアプリケーションで使用したことに起因して損害が発生しても、Oracle Corporationおよびその関連会社は一切の責任を負いかねます。

OracleおよびJavaはオラクルおよびその関連会社の登録商標です。その他の社名、商品名等は各社の商標または登録商標である場合があります。

Intel, Intel Xeonは、Intel Corporationの商標または登録商標です。すべてのSPARCの商標はライセンスをもとに使用し、SPARC International, Inc.の商標または登録商標です。AMD, Opteron, AMDロゴ、AMD Opteronロゴは、Advanced Micro Devices, Inc.の商標または登録商標です。UNIXは、The Open Groupの登録商標です。

このソフトウェアまたはハードウェア、そしてドキュメントは、第三者のコンテンツ、製品、サービスへのアクセス、あるいはそれらに関する情報を提供することがあります。適用されるお客様とOracle Corporationとの間の契約に別段の定めがある場合を除いて、Oracle Corporationおよびその関連会社は、第三者のコンテンツ、製品、サービスに関して一切の責任を負わず、いかなる保証もいたしません。適用されるお客様とOracle Corporationとの間の契約に定めがある場合を除いて、Oracle Corporationおよびその関連会社は、第三者のコンテンツ、製品、サービスへのアクセスまたは使用によって損失、費用、あるいは損害が発生しても一切の責任を負いかねます。